

埼玉経営研究会 会長方針

スローガン

出逢い・ふれあい・競い合い
挑戦・経営革新

『ありがとう経営』とは：お客様に「ありがとう」を言われることほど、うれしいことはありません。

お客様の「満足」や「便利さ」といった価値を提供すると、お客様は「ありがとう」と言ってくれます。

お客様に喜んでいただけることで私たちもうれしくなります。

「ありがとう」の言葉は誰にとっても最高の喜びです。

「ありがとう」を10回だけ言われる職場と「ありがとう」を1000回言われる

職場では、働き甲斐や生きがい、やり甲斐に大きな違いがでできます。

お客様から「ありがとう」と言われ、お客様にも「ありがとう」と感謝し、

共に働く仲間にも「ありがとう」を言い合える。

そんな、「ありがとう」あふれる「ありがとう経営」を全社運動ですすめま

しょう。

1. 日創研埼玉経営研究会の役割

① 『ありがとう経営』を実践されてる会社から学び自社に落とし込む

② 『ありがとう経営』実践の為に、経営計画書の作成を推進し 経営発表を通じ学びの機械を増やす

③ 『ありがとう経営』公式教材を活用した社風の改善

2. 日創研埼玉経営研究会の方向性

① 会員企業100%の黒字化を目指す

② 理事会、例会、委員会の更なる活性化

③ 『ありがとう経営』公式教材、13の徳目朝礼と『理念と経営』勉強会の推進

埼玉経営研究会の主な事業

総会 通常総会を原則とし毎年2月・8月・12月に行う

例会 各委員会の持ち回りで開催する
7月はプレ経営発表大会(埼玉西武と合同)

委員会 毎年委員会ごとに活動テーマを決め、
それに基づいて勉強会を行う

全国 全国大会・特別研修・経営発表大会

会費

入会金及び年会費は、次の通りとする

入会金：正会員及び準会員ともに ￥20,000

年会費：￥60,000とする。

同一会社で2名以上の場合、2人目から年会費を半額とし、入会金は免除とする

新入会員の年会費が入会期日より、
年会費を12箇月で割り、残りの月数を掛けたものとする

会員は毎年2月末迄に会費を納入しなければならない

2018年度

日創研

埼玉経営研究会

<http://saitama-keiei.net>



埼玉経営研究会
会長 金子 忠生

1つの理念

「共に学び 共に栄える」

日創研経営研究会の会員は、学ぶことが全ての経営の基本と考える。謙虚に一人一人が学び、自らを律せられるようになった時、私達の会社は理想の職場になり、更に栄えていくのである。共に学ぶ心が自分の会社を、そしてそこで働く社員さん一人一人の家庭、人生を、更にこの社会を繁栄させる源泉になるのである。共に学び、共に栄える精神をもって日創研経営研究会の理念とする。

2つの目的

1 社会貢献(人の役に立つ会社になる)

- 人材の雇用と育成
- 納税による地域社会、国家への貢献
- 新商品、新技術の開発
- 環境への貢献

2 適正利益の確保

- 企業活動の存続、成長、発展
- 社員の高所得、高福祉
- 職場環境の改善

3つの誓い

- 1 私達は、汗を流すことを忘れません。投機的なことには一切手をつけず、健全な経営を心掛けます。
- 2 私達は、社員さんを単なる雇い人として考えるのではなく、経営のより良きパートナーとして、人材の育成に全力でつとめます。
- 3 私達は、正しい納税を通して、社会に貢献します。

日創研 埼玉経営研究会入会申込書

お名前	カナ		
会社名	カナ		
住所	〒	-	県・都 市・区・郡
業務内容			年令 才
役職			研修受講履歴 該当に○をつけてください SA SC
電話番号	会社・自宅		
携帯電話			受講番号をお書きください 研修センター 東京 ()
FAX			() LT () PSS PSV
紹介者			() TT
生年月日	年	月	日
E-mail			
経営理念			
近日中に、担当者からご連絡させていただきます 返信FAX番号 03-5826-4633 活性化アカデミー委員会 委員長 渡辺真吾 携帯電話 090-8479-1563			

こちらにお書き頂きました個人情報、日創研埼玉経営研究会の入会連絡及び事業案内ならびに日創研経営研究会の関連事業にのみ利用させていただきます。

